

●朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)

「全国8・3人民消費品展示会」開催

2019年9月2日付『朝鮮新報』によれば、同年8月4～8日、平壤市の平壤第一百貨店で、「全国8・3人民消費品展示会」が開催された。各地の工場、企業所、家内作業班、利用生産班の生産者たちが自ら地方の原料と資源に基づき作った2万5000余種にわたる38万5700余点の消費品が出品され、これは昨年よりも10万点多いとのことだ。工場の廃品や地方で取れる原料(草物など)、リサイクル品などを加工した製品を利用して有用な商品を生産する「8・3消費品」運動は、経済が芳しくなかった1984年に始められたが、最近で

は地方の特色を活かした「売れる」製品開発が盛んなようである。

新義州化学繊維工場で国産の葦を使った紙を生産

2019年9月3日付『朝鮮新報』によれば、新義州化学繊維工場で国産の葦を原料とした紙の生産が新たに行われるようになった。

中国の王毅國務委員兼外相が訪朝

2019年9月3日、4日、5日発、『朝鮮中央通信』によれば、中国の王毅國務委員兼外相が2019年9月2～4日、平壤を訪問した。2日には、北朝鮮の李容浩外相との間で朝中外相会談が行われ、3日には平安

南道安州市にある中国人民志願軍烈士陵園を訪問、4日には平壤子ども食料品工場を参観し、李洙墉朝鮮労働党副委員長と会談した。

第14回全国教員大会

2019年9月4日 発『朝鮮中央通信』によれば、同月3日、平壤の平壤体育館で第14回全国教員大会が開催された。同大会では、金正恩國務委員長が同年8月22日に朝鮮労働党中央委員会の幹部に対して行った談話「教員たちは党の教育革命方針貫徹において職業的革命家の本分を果たしていくべきである」が伝達された。また、同年9月7日発『朝鮮中央通信』、同年9月12日付『朝鮮新報』によれば、金正恩

委員長は同月6日、同大会の参加者たちと記念撮影を行った。また、日本から同大会に参加していた総連教育幹部代表団とも記念撮影を行った。

朝鮮労働党中央軍事委員会非常拡大会議が緊急招集

2019年9月6日発『朝鮮中央通信』によれば、同日午前、台風13号による被害を防ぐための朝鮮労働党中央軍事委員会非常拡大会議が緊急招集され、金正恩国務委員長が会議を主宰した。

朝米実務対話に対する北朝鮮外務省スポークスマン談話

2019年10月12日付『朝鮮新報』によれば、北朝鮮外務省は同月6日、「朝米対話の運命は米国の態度にかかっている」とのスポークスマン談話を発表した。談話では、米国側が「新しい方法」と「創造的解決策」に基づく対話を準備したというが、何も変わるところがなく、「期待が大きいほど失望も大きい」とし、米国を批判した。

金正恩国務委員長が咸鏡北道の経済施設、建設現場を視察

2019年10月9日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が朝鮮人民軍第810軍部隊傘下1116号農場を視察した。

水産庁の取締船と北朝鮮漁船の衝突に関して、北朝鮮外務省が賠償と再発防止を要求

2019年10月12日発『朝鮮中央通信』によれば、北朝鮮外務省のスポークスマンは、同年10月7日に発生した水産庁の取締船と北朝鮮漁船の衝突によって漁船が沈没したことに関連した朝鮮中央通信の記者の質問に対し、日本政府に賠償と再発防止を要求する内容の回答を行った。

朝鮮人民軍総政治局長と中華人民共和国中央軍事委員会政治事業部主任との会談

2019年10月15日発『朝鮮中央通信』によれば、同月15日平壤で、朝鮮人民軍総政治局長金秀吉陸軍大将と中華人民共和国中央軍事委員会政治事業部主任苗華海軍上将の会談が行われた。

金正恩国務委員長が両江道三池淵郡内の建設現場を視察

2019年10月16日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が両江道三池淵郡内の建設現場を視察した。

金正恩国務委員長が白頭山に登る

2019年10月16日発『朝鮮中央通信』で、金正恩国務委員長が白頭山に登り、白馬にまたがる姿が報道された。

恵山～三池淵鉄道開通式

2019年10月16日発『朝鮮中央通信』によれば、同月15日、両江道恵山市の渭淵青年駅で、恵山～三池淵鉄道の開通式が行われた。同区間は2015年6月に標準軌で着工され、朝鮮人民軍216師団鉄道建設旅団が主たる工事を担当してきた。

内閣全員会議拡大会議

2019年10月20日発『朝鮮中央通信』によれば、内閣全員会議拡大会議が開かれ、会議では、金正恩国務委員長が同年8月22日に朝鮮労働党中央委員会の幹部に対して行った談話「教員たちは党の教育革命方針貫徹において職業的革命家の本分を果たしていくべきである」の課題を徹底的に貫徹する問題および金正恩委員長の「新年の辞」の課題貫徹のための第3四半期の事業進行状況の総括と対策について討議が行われた。

金正恩国務委員長、金剛山観光地区を視察

2019年10月23日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が江原道の金剛山観光地区を視察した。金正恩委員長は、「見ただけでも気分が悪くなるごたごたした南側の施設を、南側の関係部門と合意して残さず撤除するようにし、金剛山の自然景観にふさわしい近代的なサービス施設を朝鮮式に新しく建設すべきだ」と述べた。

金正恩国務委員長、陽徳郡温泉観光地区を視察

2019年10月25日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が平安南道陽徳郡の温泉観光地区建設現場を視察した。同年8月末に視察してから、50日強での再訪問となった。

金正恩国務委員長、妙香山医療器具工場を視察

2019年10月27日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩国務委員長が平安北道の妙香山医療機器を視察した。

崔竜海国務委員会第1副委員長、第18回非同盟諸国首脳会議で演説

2019年10月29日発『朝鮮中央通信』によれば、同年10月25～26日にアゼルバイジャンのパクーで開かれた第18回非同盟諸国首脳会議で、崔竜海国務委員会第一副委員長兼最高人民会議常任委員会委員長が演説を行った。演説で崔竜海第1副委員長は、「米国が対朝鮮敵視政策を逆戻りすることなく撤回する実際的な措置をとるとき、米国との非核化交渉も可能だ」と述べた。

ERINA 調査研究部主任研究員

三村光弘